

## 駿河湾の宝石、



サクラエビの春漁が始まり網を引く漁師  
＝14日午後7時5分ごろ、焼津沖

春漁初操業乗船ルポ

投網もハダカイワシのみ

5日解禁から9日遅れの初操業となったサクラエビ春漁。由比漁港から14日午後、山七若宮丸（約6シ）に乗船し、焼津沖で投網を見守った。しかし、エビではなくほほハダカイワシだけが水揚げされる。ほろ苦い。船出となった。



「これ、やれと言えばやれるかな」。午後7時前、船長の山崎直哉さん（48）＝同区蒲原



水揚げされたのはハダカイワシが大半。さみしい初漁となった。14日午後7時10分ごろ、焼津沖

が魚群探知機を見ながら、無線でもよい船の船長の男性73。同様に投網を打診した。男性は低い声で応じたが、首をひねらざるを得なかった。

実際、直哉さんにとつても苦渋の決断だった。通常、海中に帯の

「駿河湾の宝石」はどこに行つてしまったのだろうか。2019年春漁以降、漁師たちは主な産卵場の湾奥部に禁漁区を設定するなど漁史上初の厳しい自主規制を敷いてきた。

しかし、春漁前の湾奥の資源調査では魚影は薄いままだった。

都内の大学を卒業後、23歳で家業のサクラエビ漁師を継いだ山崎さん。目の前の海で漁ができないことがさみしくてたまらない」（サクラエビ異変取材班）

2020年  
4月15日朝刊

記事を読んで問いに答えましょう。

①「駿河湾の宝石」とは何のことでしょうか。カタカナで答えましょう。（ ）

②記事で伝えたい内容をふまえて、見出しの口に入る言葉を考え、8字以内で書きましょう。

--	--	--	--	--	--	--

年 組 名前

## 駿河湾の宝石、

解答例



サクラエビの春漁が始まり網を引く漁師  
＝14日午後7時5分ごろ、焼津沖

春漁初操業乗船ルポ

投網もハダカイワシのみ



5日解禁から9日遅れの初操業となったサクラエビ春漁。由比漁港から14日午後、山七若宮丸（約6ト）に乗船し、焼津沖で投網を見守った。しかし、エビではなくほろ苦いハダカイワシだけが水揚げされる。ほろ苦い船出となった。

「これ、やれと言えばやれるかな」。午後7時前、船長の山崎直哉さん（48）＝同区蒲原



水揚げされたのはハダカイワシが大半。さみしい初漁となった。14日午後7時10分ごろ、焼津沖

が魚群探知機を見ながら、無線でもやい船の船長の男性（73）＝同に投網を打診した。男性は低い声で応じたが、首をひねらざるを得なかった。

実際、直哉さんにとつても苦渋の決断だった。通常、海中に帯の漁史上初の厳しい自主規制を敷いてきた。しかし、春漁前の湾奥の資源調査では魚影は薄いままだった。

よく見えるサクラエビの群れはない。水深100メートルで網を引いて入ったのは、銀色に光るハダカイワシの子供（体長約5センチ）や小さなイカ約1・5匹。海に捨ててしまおうかとの声も漏れた。

2020年  
4月15日朝刊

記事を読んで問いに答えましょう。

- ①「駿河湾の宝石」とは何のことでしょうか。カタカナで答えましょう。（ **サクラエビ** ）
- ②記事で伝えたい内容をふまえて、見出しの口に入る言葉を考え、8字以内で書きましょう。

<解答例>

ど	こ	へ					
---	---	---	--	--	--	--	--

このほか・・・  
「どこへ行ったのか」  
「ほろ苦い船出」  
「さみしい初漁」 など

年 組 名前